

「家庭教育における食育の推進」中間とりまとめ

平成29年2月 地域家庭教育推進会津ブロック会議

1 はじめに

家庭の大きな役割の一つに、家族団らんの食事を通じた人間形成がある。

人間は本来、家族で同じ食卓を囲み、お互いの顔を見ながら会話をする中で、それぞれの思いを共有し、ものの見方・考え方、物事への対処の仕方、生活態度等の人間として生きていく上で必要な基本的資質・能力を身に付けていく。

【食育とは】

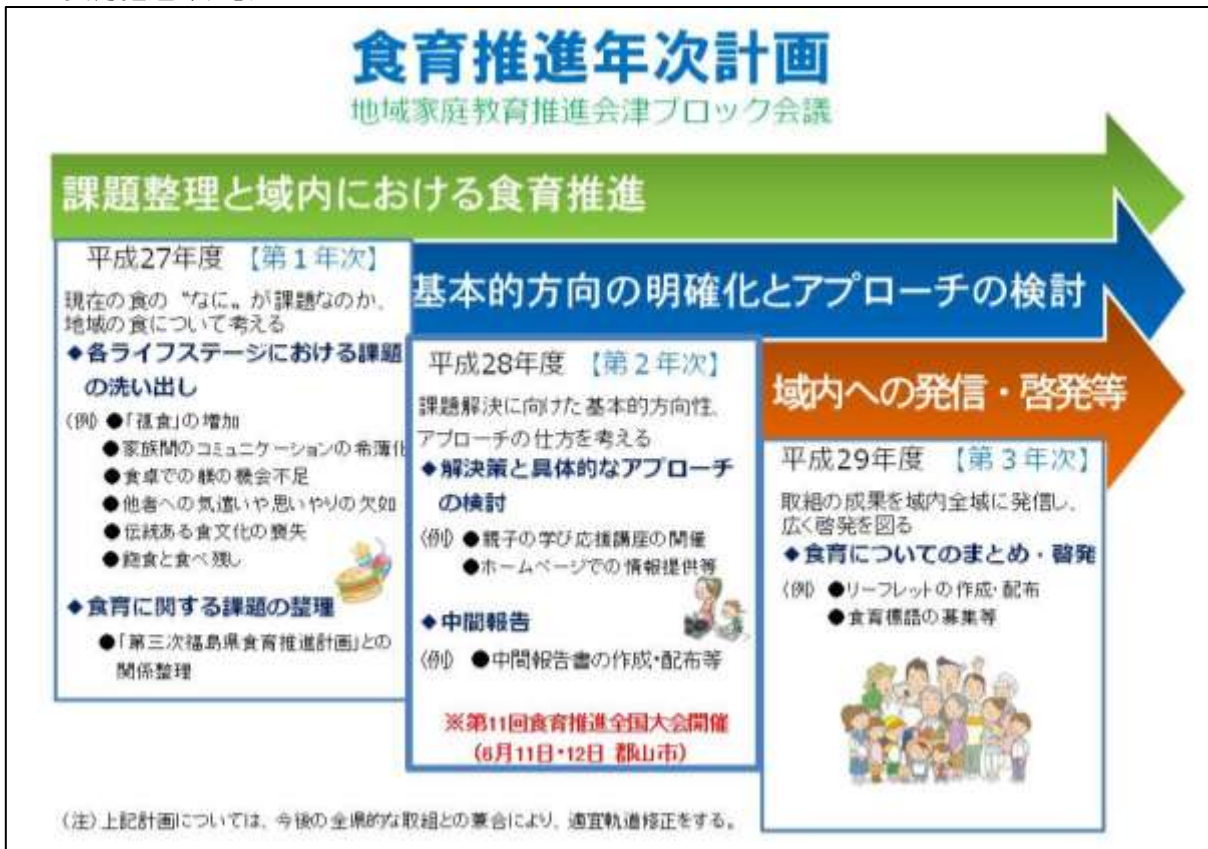
- 生きる上での基本であって、知育、体育及び徳育の基本となるべきもの
- さまざまな経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

「食育基本法」(平成17年6月制定)

しかし、今日では、核家族化や生活スタイルの変化等により、大切な家庭の役割についての認識が薄れ、いわゆる「孤(個)食」が増えるなど、家族で共に会話をしながら食事をする場面が少なくなってきている。家庭における教育力の低下が大変危惧される中、食を通して心豊かでたくましい人づくりをどのように進めていくべきなのかが、会津域内においても喫緊の課題となっている。

そこで、地域家庭教育推進会津ブロック会議では、平成27年度から下記年次計画により「食育」の視点から家庭教育の在り方について検討していくこととした。本中間とりまとめは、これまでの会議での議論をもとに論点を整理し、会津域内における食育推進の基本的な考え方や取組の方向性等についてまとめたものである。

○ 食育推進年次計画



2 平成 27 年度における主な取組

(1) ブロック会議の開催

6月25日 ○域内における課題の洗い出し

1月20日 ○食育に関する課題を大きく3点に整理

・食を通じた家族の団らん

・食事のマナー

・食文化・食への感謝

※「食と健康」(偏った食事による肥満・痩身、むし歯等)、「食の安全性」(食物アレルギーなど)については対象外とする。

○食育のねらいの検討

(2) 「親子の学び応援講座」の実施

◆7月11日 西会津中学校多目的ホールにて

対象：西会津町立西会津中学校(全生徒、保護者、教職員)当日参加236名

講演：「未来も子供たちの輝く笑顔のために・・・」

講師：シンガーソングライター 菊池章夫 氏

◆10月8日 西会津小学校多目的ホールにて

対象：西会津町立西会津小学校(5・6年児童、保護者、祖父母、教職員)当日106名参加

講演：「461個の弁当は、親父と息子の男の約束。」

講師：ミュージシャン 渡辺俊美 氏

◆10月17日 西会津中学校多目的ホールにて

対象：野沢保育所・尾野本保育所・群岡保育所(保護者、祖父母、教職員)当日110名参加

講演：「食は愛、子どもを元気にする食事」

講師：生活評論家・薬剤師 境野米子 氏

(3) 家庭教育応援企業登録の推進 平成27年度新規登録30企業(域内)

内訳(会津若松市13、磐梯町1、猪苗代町1、喜多方市2、北塩原村2、西会津町1、
会津坂下町3、湯川村1、柳津町1、会津美里町1、三島町1、金山町1、昭和村2)

3 平成28年度における主な取組

(1) ブロック会議の内容

6月29日 ○食育のねらいの決定

「食を通じた心豊かでたくましい人づくり」

○課題解決に向けた具体的なアプローチの検討

1月25日 ○「中間とりまとめ」の検討

(2)「親子の学び応援講座」の実施

◆10月29日 認定こども園ひかり遊戯室にて

対象：会津美里町立ひまわり保育所（保護者、教職員）当日40名参加

講演：「幼児期に与えるメディアの影響について」

講師：株式会社スキット 梅北勝夫 氏

◆11月27日 新鶴公民館大集会室にて

対象：会津美里町立新鶴小学校（保護者、教職員）当日105名参加

講演：「体づくりの栄養と水分補給」

講師：大塚製薬株式会社 健康管理士 野崎石松 氏

◆12月15日 宮川小学校多目的ホールにて

対象：会津美里町立宮川小学校（5・6年児童、保護者、教職員）当日120名参加

講演「461個の弁当は、親父と息子の男の約束。」

講師：ミュージシャン 渡辺俊美 氏

(3)「会津地区フォローアップ研修会」の実施

◆11月30日 道の駅あいづ会議室にて

対象：地域の家庭教育支援者、市町村教育委員会・公民館等職員、学校・PTA 関係者等
当日28名参加

実践発表：「私たちにできること～自然の中で深める親子のコミュニケーション～」

講師：家庭教育インストラクター会津さざなみの会 会長 増子恵二 氏

講義・演習：「食育を考えよう！」

講師：会津大学短期大学部食物栄養学科 准教授 鈴木秀子 氏

(4) 家庭教育応援企業登録の推進 登録65企業（うちH28新規35企業） ※2月28日現在
内訳（会津若松市20、磐梯町1、猪苗代町4、喜多方市14、北塩原村4、西会津町4、
会津坂下町7、湯川村1、柳津町2、会津美里町4、三島町1、金山町1、昭和村2）



【親子の学び応援講座】
実際に作ったお弁当の紹介と歌のプレゼント
（講師：渡辺俊美氏）



【会津地区フォローアップ研修会】
「手ざわりクイズ」を体験する参加者
（講師：鈴木秀子氏）

4 論点整理

《わらい》 食を通じた 心豊かで たくましい 人づくり

【課題・具体的内容】

<p>①食を通じた家族の団らん</p> <ul style="list-style-type: none"> ○孤食 ○家族間のコミュニケーションの希薄化 ○食の外部化の増加 ○朝食の欠食等食生活習慣の乱れ ○子どもの貧困 等 	<p>②食事のマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食卓での躰の機会不足 ○他者への気遣いや思いやりの欠如 等 	<p>③食文化・食への感謝</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の食文化の喪失 ○飽食と食べ残し ○生産者と消費者の距離の拡大 等
---	---	---

【解決策・具体的アプローチ】

(注) ①、②、③は、上記具体的内容の課題を示す

1	ブロック会議としての推進活動	
	○「食卓週間」の設定 ※食育の日（19日）を含む1週間	① ② ③
	○食育チャレンジカードの作成	① ② ③
	○あいづっ子食育宣言（仮称）の策定	① ② ③
	○食育標語コンクール	① ② ③
2	事業推進地域の指定・PTAとの連携	
	○「親子の学び応援講座」の実施	① ② ③
	○PTAでのフォローアップ	① ② ③
	○食育チャレンジカード活用によるルールづくり	① ② ③
3	企業との連携	
	○「家庭教育応援企業」での「食卓週間」推進	①
	○講演会、料理教室	① ② ③
	○買い物体験	③
4	公民館等との連携	
	○料理教室（郷土料理、1食分の食事、親子料理教室等）	① ③
	○郷土料理コンクール（例 こづゆ）	③
	○栽培活動（米、麦、野菜等）、キャンプ等の野外活動	① ③
	○放課後子ども教室（食べ物手ざわりクイズ、食育ビンゴ等）	③
5	その他	
	○OHP等による啓発	① ② ③

※最終とりまとめを進める中で、上記項目を修正する場合あり。
特に、予算を伴う事業については、今後の予算措置状況を考慮の上、具体的に事業展開する。

【目指す方向性】

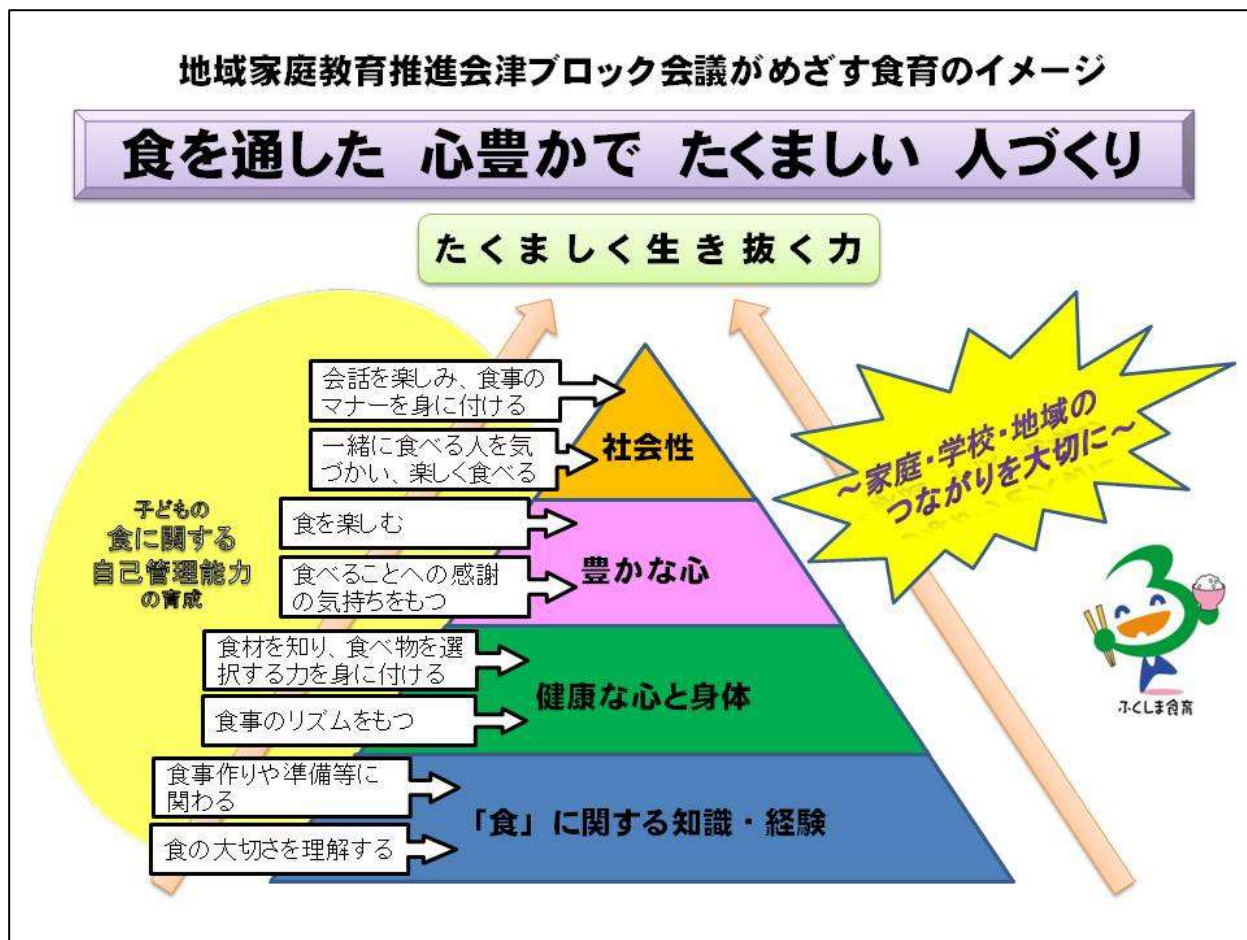
<p>①食を通じた家族の団らん</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食卓を囲む家族の団らん ○食に関する自己管理能力の育成 	<p>②食事のマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食事の基本所作やマナーの育成 ○食前食後の挨拶の励行 	<p>③食文化・食への感謝</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭での郷土料理、行事食 ○「もったいない」精神の涵養
--	--	--

5 今後の取組

今回の中間とりまとめを踏まえ、計画の最終年度となる平成29年度は、さらに具体的に取り組み可能な事業等について検討を行い、平成30年2月を目途に最終とりまとめを行うこととする。

なお、とりまとめの結果は、リーフレットにまとめるなど、ホームページ等で情報発信する予定である。

○地域家庭教推進会津ブロック会議がめざす食育のイメージ



平成29年2月28日作成

地域家庭教育推進会津ブロック会議

(事務局：会津教育事務所総務社会教育課)



【ブロック会議における意見交換】